



纏 まとめ

2016. 秋号

自然災害から身を守る

近年、ゲリラ豪雨や台風、地震等の自然災害が各地で多く発生しています。

自然災害から身を守るために日頃意識しておくべきことについて説明します。

土砂災害

傾斜が急な山が多い地域は、台風や大雨、地震等が引き金となつて、がけ崩れや土石流、地すべりなどの土砂災害が発生しやすくなります。土砂災害は一瞬にして、尊い生命や家屋などの貴重な財産を奪うなど、甚大な被害をもたらします。

土砂災害の被害を防ぐためには、一人ひとりが土砂災害から身を守るように備えておくことが重要です。そのためを知っておくべきポイントを紹介します。

①土砂災害発生のおそれのある地区は「土砂災害危険箇所」とされています。

普段から自分の家が土砂災害危険箇所にあるかどうか、

国土交通省砂防部のホームページなどで確認することができます。

ホームページを見る事ができない場合や詳細は市役所にお問い合わせください。

②雨が降り出したら、「土砂災害警戒情報」に注意しましょう。

土砂災害警戒情報は、大雨による土砂災害発生の危険度が高まったときに、市町村長が避難勧告などを発令する際の判断や住民の自主避難の参考となるよう、都道府県と気象庁が共同で発表する防災情報です。

気象庁ホームページや各都道府県の砂防課などのホームページで確認できるほか、テレビやラジオの気象情報でも発表されます。大雨による電波障害や停電などいざというときのために携帯ラジオを持っておくとよいでしょう。携帯電話などに自動的に土砂災害警戒情報を知らせてくれるサービスもあります。



水 害

水害が一番身近な災害かもしれない。木更津市でも小櫃川や矢那川などが氾濫することがあります。水害による被害を防ぐためにどうすればいいのかを紹介します。

①安全な避難経路を確認

どんな災害でも同じですが安全な避難経路を確認しておくことは非常に大事です。家族で日頃から避難経路と避難場所を確認しておきましょう。

木更津市では洪水に備えた情報も載っている防災マップを最寄りの公民館等で配布しています。また、ホームページでも確認できますので参考にしてください。

②非常持出品の事前準備

これも他の災害でも同じですが、非常持出品の内容は必要最低限にしておきましょう。せっかく準備した非常持出品はすぐに持ち出せる場所に置き、時々中身を確認するようにしましょう。

③正確な情報収集

ラジオやテレビ、ネットで情報収集をしましょう。ここで大事なのは正確な情報をと

いうことです。今はSNSでいろいろな人が情報を発信できますが正しいものばかりではないので注意が必要です。

④避難の呼びかけに注意を

防災行政無線無線というものがありません。市内各所に設置されていて、気象情報など情報が放送されます。また、状況によっては地元消防団も避難の呼びかけをします。

⑤動きやすい服装、集団で

避難するときには両手が使える合羽を着て、靴は長靴ではなく運動靴にしましょう。長靴だと水が入ると体力を奪われます。是非用意しておいてもらいたいのは長い棒です。これは水没してわからない側溝や蓋の外れたマンホールを確認するためです。

ヘルメットなどの頭を保護するものも忘れずに。

そして、避難するときは二人以上で行動しましょう。

⑥隣近所への呼びかけ

お年寄りや子供、病気の人は早めの避難が必要です。近所のお年寄りや子供、病気の人の避難に協力しましょう。連絡方法や避難場所を相談しておくといいですね。

第53回 木更津市 消防操法大会

平成28年6月5日(日)旧市役所西側駐車場で消防操法大会を開催致しました。同大会は、団員の消防技術の向上と士気の高揚を図り、迅速・適格かつ実践的な基本訓練を展開し、火災防御に万全を期することを目的としています。

全39個部の消防団が、1チーム5人で行う「ポンプ車の部」には11個部、1チーム4人で行う「小型ポンプの部」には28個部が出場しました。

消防ポンプを的確に操作し、地元地区の災害防御に努めるため、基本動作を習得し、迅速な活動を行うために、各部消防団員は、休日や仕事を終えてからの夜間などを利用して訓練に励み大会を迎えました。



大会の結果

〔団体総合〕

▽優 勝 5分団(鎌足地区)
▽準優勝 7分団(中郷地区)

〔ポンプ車の部〕

▽優 勝 4分団3部(久津間)
▽準優勝 8分団2部(下内橋)
▽第三位 5分団1部(矢那)

〔小型ポンプの部〕

▽優 勝 5分団2部(下矢那)
▽準優勝 2分団5部(上烏田)
▽第三位 5分団3部(高倉・草敷)
▽第四位 7分団3部(牛浜・曾根)
▽第五位 8分団6部(下郡)
▽第六位 2分団4部(下久保)



《最優秀個人賞》

〔ポンプ車の部〕

▽指揮者 岩崎翔太(4分団3部)
▽1番員 曾我謙介(1分団1部)
▽2番員 及川正一(8分団2部)
▽3番員 齋藤匡貴(1分団1部)
▽4番員 鈴木義彦(7分団4部)

岩崎選手
曾我選手

及川選手
齋藤選手

鈴木選手

〔小型ポンプの部〕

▽指揮者 碓井良明(5分団2部)
▽1番員 鈴木慎也(5分団2部)
▽2番員 三枝祐一朗(3分団4部)
▽3番員 鈴木竜馬(2分団5部)

碓井選手
鈴木(慎)選手

三枝選手
鈴木(竜)選手

優勝チーム紹介

《ポンプ車の部》

4分団3部(久津間)

指揮者 岩崎翔太 1番員 鳥我龍太郎
2番員 江尻友也 3番員 近藤祐基
4番員 泉口高広 補助員 高品順一

部長コメント 三浦 麻希

操法大会に向け、仕事や家庭の時間をやり繰りし団員が一人丸となり優勝できたことをとてもうれしく思います。

この結果をだすことができただのも地域の皆様・団員の家族・OBの先輩方の協力があつたからこそ勝ち取ることができました。深く感謝申し上げます。

この強い団結力を今後の消防活動に活かし、地域の防災活動に励んでまいります。



《小型ポンプの部》

5分団2部(下矢那)

指揮者 碓井良明 1番員 鈴木慎也
2番員 小泉和也 3番員 佐久間健太
補助員 鈴木直哉

部長コメント 棚倉 永充

大会に向けて選手、団員一同が一致団結し、約2カ月間、地域やOBの皆様のご協力のもと、練習に励み、優勝を勝ち取れたことは本当にうれしく思います。

私たちは、この結果を踏まえ更に操法技術の向上を図ると共に、地域防災の意識の高揚に繋げてまいりたいと思います。



君津支部 消防操法大会

平成28年7月2日(土) 富津市消防防災センターで、(公財)千葉県消防協会君津支部主催「第37回君津支部消防操法大会」が開催されました。同大会は、消防操法の普及向上と消防団員の士気高揚を図るとともに、千葉県消防操法大会への出場隊を選抜することを目的とした大会で、木更津、君津、富津、袖ヶ浦の各市の代表が互いの技術を競い合いました。

本市からは6月5日に行われた市の大会で輝かしい成績を収めた4分団3部、5分団2部が代表出場しました。



大会の結果

【ポンプ車の部】

- ▽優勝 富津市消防団
- ▽準優勝 袖ヶ浦市消防団
- ▽第3位 君津市消防団
- ▽第4位 木更津市消防団

【小型ポンプの部】

- ▽優勝 君津市消防団
- ▽準優勝 富津市消防団
- ▽第3位 木更津市消防団
- ▽第4位 袖ヶ浦市消防団

《最優秀個人賞》本市のみ掲載

【小型ポンプの部】

- ▽3番員 佐久間健太(5分団2部)



佐久間選手

出場チーム紹介

【ポンプ車の部】

4分団3部(久津間)

- ▽指揮者 岩崎 翔太
- ▽1番員 烏我龍太郎
- ▽2番員 江尻 友也
- ▽3番員 近藤 祐基
- ▽4番員 泉口 高広
- ▽補助員 高品 順一

【小型ポンプの部】

5分団2部(下矢那)

- ▽指揮者 碓井 良明
- ▽1番員 鈴木 慎也
- ▽2番員 小泉 和也
- ▽3番員 佐久間健太
- ▽補助員 鈴木 直哉

全国員研修

平成28年5月1日(日)に全団員研修を開催しました。各部新体制のもと、団員の役職・役割別に「幹部研修」「機関員講習」「規律訓練」に分かれ、消防団の職務及び心得等について学びました。



また、今年度発足しました女性消防分団の団員につきましても、訓練の一環として、「規律訓練」を行いました。



平成28年度

行事予定

- 11月6日 第39回木更津市消防団 早出し放水競技大会
- 11月9日～15日 秋の全国火災予防運動
- 12月28日～31日 歳末特別警戒
- 1月7日 平成29年消防出初式
- 2月12日 春季合同消防演習
- 3月1日～7日 春の全国火災予防運動

平成28年火災件数

種別	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	計
建物	1	1	1		2	3	1	1	10
林野									0
車両			1					1	2
その他	1						1		2
合計	2	1	2	0	2	3	2	2	14



